



令和7年度（2025年度）読書教育重点校 活動報告

熊本県立人吉高等学校五木分校

人吉高等学校
五木分校

Hitoyoshi High School Itsumi Branch

一人一人が輝く
分校生



人吉高校五木分校は、球磨郡五木村に昭和47年に設立され、地域に温かく支えられている学校です。少人数であることを生かし、きめ細かな学習指導や、五木村の魅力を探究する活動など様々な行事や活動に生徒も職員も全力で取り組んでいます。

図書館の基本情報

令和8年（2026年）1月末時点

生徒総数：15人

蔵書冊数：8014冊

貸出冊数：286冊(R7年度・生徒一人あたり19冊)



読書活動推進のための取り組み

- ① 毎朝、始業前に10分間の「若葉タイム（朝の読書）」を実施している。毎日継続することで、活字を苦手としている生徒も、少しずつ読書に集中できるようになる。また、朝読書を行うことで、生徒の落ち着きも増し、スムーズに一日を始められるようになっている。
- ② 読書活動の充実を図るために、生徒のリクエストに応じて図書を選定を行っている。図書館内においても新刊本紹介やおすすめの本のコーナーを設置することで生徒が本に触れる機会が増えるよう工夫した。
- ③ 購入した図書は納品後なるべく早く生徒が借りることが出来るように受け入れの事務作業を素早く確実に終わるようにしている。他にも、図書館便りで新刊案内をし、生徒の目につく場所に校内掲示する工夫をしている。
- ④ 生徒会主催で行われる月例集会（生徒集会）においては図書委員が生徒の目線で推薦する本を紹介し、読書活動の活性化を図っている。図書委員にとっては全校生徒の前での発表なので、責任を持って本を選ぶよい機会となっている。
- ⑤ リラックスできる場所が欲しいという生徒の要望もあり、一人で読書や学習に利用できるキャレルを設置している。その他、図書館全体の配置を工夫し、ブックトラック等を使って狭いながらもより多くの生徒が利用できるような空間作りを心がけている。

今回の寄贈についての取り組み

「あなたの読みたい本、あります」をキャッチフレーズに、生徒全員から読みたい本のリクエストを募った。生徒のリクエストで入手不可の本であった場合は、同じ作家の作品や、同じようなジャンルの本を購入した。

生徒たちも「自分の読みたい本がある!」、「この本は誰のリクエストだろう?」と興味を持って図書館に足を運び、借りていくてくれた。今年度は読書が好きな1年生が多く、また、2、3年生も昨年に比べ利用が増え、貸出冊数の大幅増加（R6年度平均8.4冊→R7年度平均19冊）につながり、大変感謝している。

生徒の感想

- ・読みたい本が入っていて読んでいて楽しかった。
- ・リクエストの本じゃなかったけど、同じ作家の本を読んで新たに人間関係など学べたり、感動したりしました。これからは色々な小説を読みたいと思いました。
- ・自分のリクエストした本が入って嬉しかったです。
- ・読みたかった小説を読むことができ嬉しかったです。他の人のリクエストも素敵な本ばかりで、様々なジャンルを読むきっかけになりました。
- ・私のリクエストした本やみんながリクエストした本もたくさんリクエストに応じてくださって嬉しかったです。
- ・まだ読みたくて読めてない本もあるから少しずつ読みたいです。
- ・普段は読まないような本を読む事ができた。
- ・色々初めて知ったことが多かったです。
- ・とても面白く、色々な種類の本を眺めることができた。
- ・とても興味のある本ばかりでした。
- ・嬉しかったです。たくさん読みます。
- ・どれも面白かった。

展示の様子

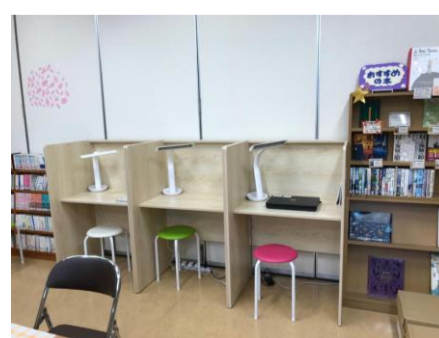
館内入り口に寄贈の紹介文と共に展示した。



分校図書館内の様子

今年度のテーマは「探究心、ここで満たされる。」です。

小さいですが、魅力ある図書館にするために頑張っています!



キャレルで学習に集中できます 必要な資料もサッと探せる広さ